

公開臨海実習実施要項

- 1 授業科目 マリンポストゲノム解析実習（筑波大学 1 単位）
- 2 担当教員 稲葉一男（筑波大学 教授）、笹倉靖徳（筑波大学 教授）、柴小菊（筑波大学 助教）
- 3 実施場所 筑波大学下田臨海実験センター
〒415-0025 静岡県下田市5-10-1 電話 0558-22-1317 Fax 0558-22-0346
（伊豆急下田駅より「石廊崎・下賀茂方面行」バスで約 5 分、「鍋田口」バス停下車、徒歩5分）
- 4 実施期間 平成29年11月13日（月）～ 平成29年11月18日（土） 6日間

5 対象学生 大学院生。（学部生も受講可（単位は出ません））

6 定員 10名

7 実習タイトル 「ポストゲノムの海洋生物学」

8 実習内容

海産無脊椎動物であるカタユウレイボヤおよびバフンウニを用いて、受精、発生に関わる遺伝子、タンパク質に関する実習を行なう。実習を通して、受精、発生の分子機構について理解を深めると同時に、ゲノム科学やプロテオミクス、発生学、遺伝学の分野で用いられる最新解析技術の習得を目的とする。具体的な実習内容は以下の通りである。

- 1) 受精発生に重要なタンパク質の同定と解析（二次元電気泳動、質量分析解析）
- 2) タンパク質の細胞内局在機構の解析（抗体染色、ライブイメージング）
- 3) 遺伝子機能の解析（トランスジェニック技術、ノックアウト）
- 4) 遺伝子発現の制御機構の解析（レポーター解析）

9 実習内容キーワード

ホヤ、ウニ、受精・発生、ゲノム科学、タンパク質、質量分析、プロテオミクス、トランスジェニック技術、遺伝子発現制御

10 実習日程

集合場所: 宿泊棟食堂

11月13日（月）

17:00 17:30 20:00 22:00

集合 夕食・入浴 講義（2H）

11月14日～11月17日

7:30 9:00 12:00 13:00 17:30 20:00 22:00

朝食 実習(3H) 昼食 実習(4H) 夕食・入浴 実習または講義（2H）

11月18日（土）

7:30 9:00

朝食・清掃 解散

11 参加費用 ※受付時に納付

宿泊費及び食費(5泊6日、14食分) 10,600円

12 提出書類

(1) 特別聴講学生願書(別紙様式)

(2) 研究科長の推薦書(別紙様式)

※国立大学の学生で単位互換制度がない場合には、文例とし、任意の書式で提出してください。

(3) 学生教育研究災害傷害保険の加入証明書または保険料分担金の領収書(写)

※既加入者は上記書類と同時に提出してください。なお、未加入者は受け入れ内定後必ず加入し、平成29年11月1日(水)までに生命環境エリア支援室に提出してください。

13 授業料の徴収について

不徴収(各大学から生命環境科学研究科長宛てに指定の推薦書:上記(2)を提出してください)。

14 申込み先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学生命環境エリア支援室大学院教務 電話 029-853-4570、7808

15 受付締切日 平成29年10月2日(月)(必着)

16 受講生選抜基準 書類選考

17 選抜結果連絡方法 郵送によって、履修に必要な書類とともに本人に連絡します。

18 下田臨海実験センターまでの順路

伊豆急行線『伊豆急下田』駅下車、徒歩約30分、タクシーでは約5分。バスでは、駅前のバスターミナルより石廊崎、下賀茂方面行きに乗り約5分、『鍋田口』で下車して徒歩約5分。

※筑波大学の学生は詳細を掲示で確認のうえ、10月2日(月)までにTWINSで各自、履修申請を行うこと。